

センターからのお知らせ



世界エイズデー in Yokohama 2020 について

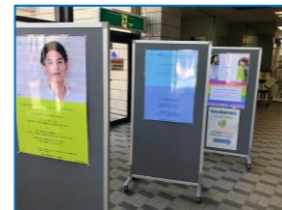
今年度の「世界エイズデー in Yokohama 2020」の活動では、「知ってる? エイズのこと。」と題し、啓発ポスターを作成します。当センターのマスコット・コムちゃんから、エイズを身近な問題として関心をもってほしい気持ちが込められています。ポスターは 11 月中旬から配布しますので、必要な方はセンターまでお問い合わせください。



「性的少数者を知る」パネル巡回展示が開催

「誰もが自分らしく生きるために・・・」と言うけど、自分らしくって何だろう。人は自分と同じところを見つけて仲良くなるだけじゃない。違いを見つけてこそ受け入れることができる。性別は自分が決めるもの、そして性別は自分のものです。2021 年 3 月まで、3 カ所の図書館で、パネルおよびチラシや関連図書展示が行なわれます。

緑図書館 : 2020 年 12 月 2 日(水)~2021 年 1 月 5 日(火)
中央図書館: 2021 年 1 月 13 日(水)~2 月 14 日(日)
中図書館 : 2021 年 2 月 16 日(火)~3 月 14 日(日)
(休館日や開館時間については、各図書館にお問い合わせください)



パネル展示



関連書籍の紹介

参照: 横浜市市民局人権課 HP

性暴力に関するチャット相談 Cure Time (キュアタイム)

2020 年 10 月 2 日(金)から 2021 年 1 月 30 日(土)の期間限定で、性暴力の相談がチャットでできます。

あなたがイヤだと思う性行為は全部性暴力です。

年齢・性別に関係なく匿名で相談できます。

月・水・金・土曜日の 16:00~21:00 外国語での相談も可能です。



HIV・エイズ、性感染症の正しい知識・最新情報をわかりやすく解説!



URL <https://yaaic.gr.jp/>

発行: 横浜 AIDS 市民活動センター
公益財団法人横浜 YMCA が横浜市から事業を受託しています。
〒231-0015 横浜市中区尾上町 3 丁目 39 番地
尾上町ビル 9F / TEL: 045-650-5421 FAX: 045-650-5422 / E-mail: info@yaaic.gr.jp
平日: 13:00~20:00 / 土・祝: 10:00~17:00
休館: 日 / 火
監修: 横浜市健康福祉局健康安全課

特集 日本の HIV・エイズの現状について

知ってる!? HIV とエイズの違い

2020 年度世界エイズデー国内キャンペーンのテーマは、「知ってる!? HIV とエイズの違い」です。

HIV とエイズに関する取り組みは、今、大きな転換期を迎えています。

治療方法の進歩により、HIV に感染しても、早期に感染の有無を知り、治療を開始することで、エイズの発症を防ぐことができます。このことにより、HIV に感染している人も HIV に感染していない人と同じような社会生活を送ることが期待できるようになりました。しかし、今でも過去の認識(原因不明で有効な治療方法がない)にとどまっている場合が少なくありません。

今年度のキャンペーンテーマは、一人でも多くの方が、現在の HIV とエイズに関する正しい知識を身につけ、HIV 検査の受検促進や差別・偏見の解消を目指しています。



コムちゃんからクイズです!

Q1

HIV は病気の名前なの?

Q2

小学校や中学校の教科書に HIV・エイズのこと載っているの?

Q3

HIV・エイズの治療方法は進歩したの?

Q4

HIV 検査は、保健所で匿名・無料でできるの?

特集 日本の HIV・エイズの現状について

A1 HIVは病気の名前ではありません

HIV(エイチ アイ ブイ)

(Human Immunodeficiency Virus ヒト免疫不全ウイルス)
免疫のしくみの中心である白血球などに感染し、免疫力を低下させるウイルスのことです。HIVは主に感染している人の血液、精液、膣分泌液に多く含まれます。

エイズ(AIDS)

(Acquired Immuno-Deficiency Syndrome・後天性免疫不全症候群)
HIVに感染し、徐々に免疫力が低下することで、本来なら自分の力で抑えることのできる病気を発症するようになります。このうち、代表的な23の病気を発症するとエイズ発症と診断されます。

A2 はい、HIV・エイズは教科書に載っています

小学校5、6年生の保健体育の教科書には、エイズを取り扱っているものもあります。中学生の保健体育の教科書には、性感染症やエイズについて、病気の起こり方や予防に関する内容が掲載されています。教科書からも学べます。

A3 はい！HIV・エイズの治療は大きく進歩しました

早期にHIV感染を知り、適切な治療を継続すれば、エイズの発症や進行を抑えることができます。最近では1日1錠の服用ですむ薬も開発されています。またHIVに感染しても、効果的な治療によって、血液中のウイルスを検出できないところまで抑え続けられれば、性行為によって、他の人に感染させることはありません。
詳しくは→<https://hiv-uujapan.org/>

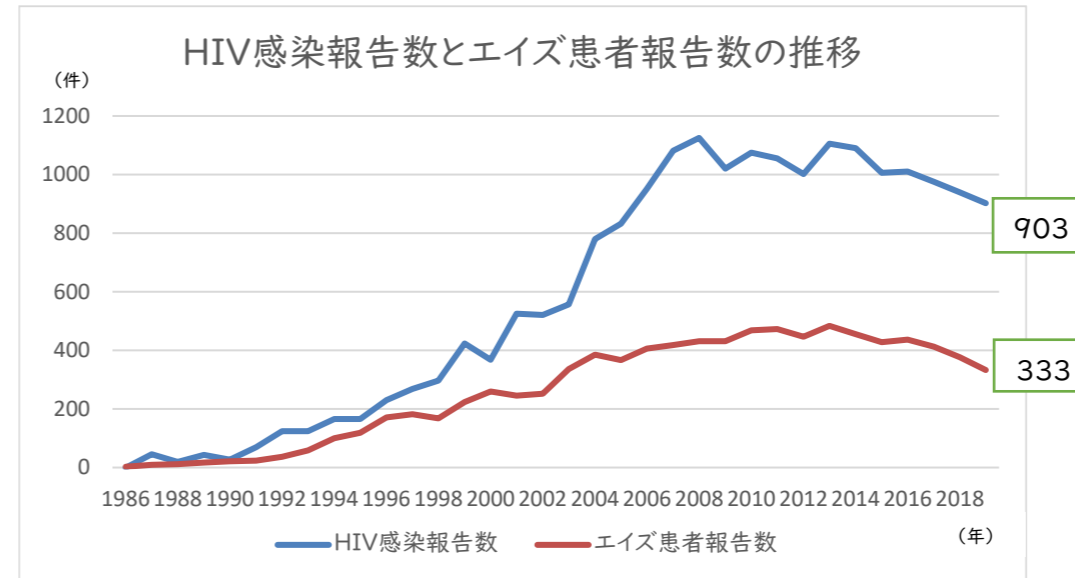


A4 はい、保健所でのHIV検査は匿名・無料です

横浜市では、区役所等において、匿名・無料でHIV検査を受けることができます。また、全国の保健所でも同様の検査を行っており「HIV検査・相談マップ」で探せます。自分の予定に合う検査日を探してみましょう。
詳しくは→ 横浜市:「横浜市 HIV・エイズについて」
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kenko-iryoyobosesshu/kansensho/hiv.html>
全 国:「HIV検査・相談マップ」 <https://www.hivkensa.com/>

2019年 HIV感染者・エイズ患者の年間報告(確定値)

厚生労働省エイズ動向委員会が2020年9月15日に発表した報告によると、2019年の新規HIV感染者報告数は903件、新規エイズ患者報告数は333件、計1,236件(過去20年間で14番目の報告数)、2017年より3年連続で減少しました。



- ・ 年齢別新規 HIV 感染者数では、特に 20~40 歳代が多い。
- ・ 年齢別新規エイズ患者数では、特に 30~50 歳代が多い。
- ・ エイズ発症後の感染報告が依然約 3 割のまま推移している。

自分の感染を知り、早期治療に結び付けることが大切です。

参照:エイズ動向委員会 令和元年 HIV 感染者・AIDS 患者の年間新規報告数(確定値)

感染経路

- ・性的接触による感染が8割以上
- ・血液を介しての感染
- ・母子感染

感染予防

コンドームを正しく使用する

(口の粘膜からもHIVに感染する可能性があります)

エイズを予防するために
知っておくべきこと。

検査

HIVに感染したかどうかは、検査をしなければわかりません。
少しでも心配があれば、検査を受けましょう。

性感染症

性感染症(STI)にかかると性器の粘膜が炎症を起こし、傷つくことがあるため、そこからHIVにも感染しやすくなります。梅毒、淋病、性器クラミジアなど放置せずに治療を受けましょう。

